

感染症対策問診ロボット・感染症対策の見える化に！ 「パラメディS」

(認定番号) R2C3号

役務

株式会社シャンティ



医療法人鴻仁会様での感染症スクリーニングの様子



使用ロボット「TAPIA」(左)、
「PLEN Cube」(右)



使用ロボット「Kebbi Air」

新商品の概要

入口での感染症対策の検温・問診をロボットが行い、スタッフとは非対面で実施することができます。また感染疑いのある方が来場した場合にはロボットを介して、スタッフがお持ちのスマートフォンでテレビ通話を行うことができ、非対面に対応ができます。手指消毒の案内にも有効です。

■来場者にロボットが協力を促す声掛けを行う

人感センサーで来場者が来ると声掛けを行います。検温・問診・手指消毒を促せます。声掛けすることで、来場者の素通りを軽減でき、また、感染症対策の実施を見える化し、来場者の安心感に繋がります。

■この時代だからこそエモーショナルなロボットでの対応

ロボットがお辞儀をしたり喜んだりすることで、非対面であっても機械的になることなく対応ができます。高齢者の方もロボットと対話するだけで操作ができます。

■感染疑いのある来場者への対応も非対面で行える

感染疑いのある方が来場された場合、ロボットを介してスタッフがお持ちのスマートフォンでテレビ通話を行えます。テレビ通話が終わると、ロボットは一時停止するため、ロボットの消毒が行えます。

想定される使用例・使用箇所

病院、飲食店、スーパー、公共機関、イベント会場など来場者の感染症対策を取りたい屋内への入口で使用できます。

販売実績

医療法人鴻仁会岡山中央病院グループ、医療法人社団仁明会安部医院、日本橋中央歯科等医療施設30施設以上

参考価格(税込)

ライセンス料：月額10,000円

初期導入費用：500,000～800,000円（使用ロボットによる）

会社概要

株式会社シャンティ <http://shanti- robo.co.jp>

代表者名 稲垣 幹夫

所在地 東京都目黒区下目黒5-26-11

電話番号 03-6873-6419

主要商品 パラメディS

〈事業概要〉

医療機関向けAI・ロボットソリューションやMR（ミクスドリアリティ）を使った医療従事者の支援システムを開発販売しています。医療の人員不足や業務過多を減らし、患者様により良い医療を受ける環境を作っています。

